



つぎのいっぽん

地域力、福祉力、市民力 チカラをあつめる、つなぐ、高める、広げる～市民が主体の地域づくりを!

ちばし地域づくり大学校

～地域活動でつながる人の輪を広げるために～



NPOクラブではこれまで、県域の中間支援組織として、地域の課題を主体的に解決する人や団体を相談対応や講座の開催を通して支援してきました。その中で、人材の掘り起こしと継続的な育成の場が必要ではと感じ、千葉市人材育成事業に応募、受託し継続実施してきました。

2021年度から継続受託し、6年目になるちばし地域づくり大学校(以下、大学校)、今年度は76名が修了しました。これまで延べ460名の受講生が地域づくりについて学び、それぞれの地域へのかかわり方を見つけてきました。

修了後もモチベーションを持ち続けて、地域づくり活動を実施できるように、活動の輪を広げていけることを大切にしています。

今年度は既存の入門コース、基礎コース、ステップアップコースに加えて新たに町内自治会コースを新設しました。入門・基礎コースはこれから地域で活動を始めた方向けのコースで、地域活動団体のボランティア体験に参加できる実地体験がカリキュラムのメインとなっています。

ステップアップコースでは地域で活動している団体が今後も活動を継続していけるように団体運営のポイントをテーマに学んでいます。新設した町内自治会コースでは、加入率の低下など課題を抱える自治会運営を改善し、今後の活動につなげるために全8回の講座を実施しました。

中面では各コースの詳細と受講生の声をお伝えします。

大学校運営の3つのポイント

- ①人材の発掘…地域づくり活動・ボランティア活動に参加する人材を発掘する。
- ②基礎知識の習得と体験…地域づくり活動・ボランティア活動の知識・経験や視野を身につける。
- ③地域のリーダー養成…地域で継続的に活躍できる地域づくりリーダーを養成していく。

第26回 NPOクラブ定期総会 & 記念講演会 参加者募集

こう変わる! これからのNPO活動 ～多主体連携とAI活用～

定期総会后、記念講演会を行います。賛同会員の方も一般の方もご参加いただけますので、ぜひお申し込みください。どちらかのみのご参加も可能です。

【講師】松原明さん (NPO法人協力アカデミー 代表理事)

【日時】6月13日(土) 13:00～14:30(定期総会)
14:50～16:45(記念講演会)

【会場】バルひろば☆ちば キッチン会議室
(千葉市中央区新町18-10千葉第一生命ビルディング1F)
JR千葉駅東口・南口より徒歩5分、京成千葉駅より徒歩3分

【定員】30名(先着順)

【参加費】無料

【申込方法】右記フォームよりお申し込みください。



または下記NPOクラブ連絡先まで氏名・ご所属・メールアドレス・電話番号を添えてお申し込みください。

【主催】NPOクラブ



第28回 福祉施設紹介・販売フェア「大きなテーブル」

四街道市内や近隣の福祉施設などでつくられている、パンやクッキー、お弁当、新鮮野菜、手作りの小物などを販売し活動を紹介しします。

約30ブースが出展予定です。NPOクラブも能登復興支援ブースを出展します。

【日時】5月30日(土) 10:00～14:00(小雨決行)

【会場】四街道市都市広場(イトーヨーカドー隣 四街道市中央5)

【主催】大きなテーブル実行委員会

【問合せ】四街道市みんな地域づくりセンター内

大きなテーブル実行委員会事務局

TEL: 043-304-7065

Email: info@minnade.org



お菓子



手作りの小物

NPOクラブの活動を会費、寄付で応援してください

NPOクラブは、千葉県全域を対象に市民活動を促進する活動やNPOの支援などを行っています。会費や寄付によって、NPOクラブ事務所での日々の相談対応、多世代交流拠点「おのみこなみ」の運営などは支えられています。地域をもっと暮らしやすく、さらに地域力を高める活動を続けていくために、会費や寄付で応援してください! 詳しくはホームページをご覧ください。

年会費(賛同会員): 1口 団体会員 5,000円、個人会員 3,000円

寄付: 1口 3,000円

※NPOクラブは認定NPO法人です。賛同会費・寄付は税制優遇の対象となります。



おのみこなみ「みんなで食堂」

〈編集・発行〉 認定特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ(NPOクラブ)

〒261-0011 千葉県千葉市美浜区真砂5-21-12 TEL 043-303-1688 FAX 043-303-1689

E-mail: chiba@npoclub.com URL: https://npoclub.com

ブログ: http://blog.canpan.info/npo-club1

Facebook NPOクラブで検索 X「NPOクラブ」で検索

・運営会員 20名 賛同会員 103名 発行 1000部 会員・県内市民活動支援センター・自治体等にお届けしています。



ちばし地域づくり大学校 各コースの紹介

ちばし地域づくり大学校では、受講生同士が学びあうなかで、自分の思いを確認して実現していけるように講座運営しています。昨年度の各コースのカリキュラムと受講生の声を紹介します。

「入門コース・基礎コース」のカリキュラムのポイント

実地体験は27団体に受け入れのご協力をいただきました。直前の講座で受け入れ団体から直接活動紹介を受けるマッチングの会を実施し、地域で行われている活動を知るとともに自身の関心分野を見つけ、体験先団体を検討します。自分の暮らしている地域で行われている活動を初めて知る方も多く、中には実地体験先団体や自分で活動を始める方もいます。大学校受講をきっかけに地域にかかわる人が毎年増え、地域の活動が定着してきていることを実感します。

「ステップアップコース」のカリキュラムのポイント

広報、ファシリテーション、資金調達など多くの団体が課題に感じているテーマについて、専門の講師を招いて講座を実施。それぞれの団体の課題解決のヒントを得ます。グループトークや活動プランの作成・発表では、それぞれの団体の活動内容や悩みを共有、情報交換や仲間づくりの場になっています。また、他の受講生の活動プランを聞くことで刺激を受け、活動継続のモチベーション維持にもつながっています。

〈入門コース、基礎コース、ステップアップコース 2025年度カリキュラム〉

NO	入門コース	基礎コース	ステップアップコース
1	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
2	勝部麗子さん講演会「ひとりぼっちをつくらないすべての人に居場所と役割を」		
3	地域社会の状況とボランティア、地域づくり活動の意義	地域社会の状況とボランティア、地域づくり活動の意義	受講生間で活動内容について共有
4	マッチングの会①	まち探検ーまち歩きから地域資源を発見	地域活動事例から学ぶ
5	同上②	マッチングの会①	団体運営のポイントー広報について
6	実地体験	同上②	「円滑な団体運営のためのファシリテーション」基礎編
7		実地体験	「円滑な団体運営のためのファシリテーション」実践編
8	実地体験の振り返り		団体運営のポイントー資金調達について
9	今後の活動に向けたヒント	実地体験の振り返り	団体の課題解決とステップアップのためのプランづくり①
10	これからのための交流会	今後の活動に向けたヒント	同上②
11	修了式	地域活動プランの作成と意見交換	プラン発表と意見交換①
12		地域活動プランの発表と意見交換①	同上②
13		同上②	修了式
オープン講座	団体運営のポイントー SNS の活用（全コース共通）		

〈入門コース 受講生の声〉

- 自分の世界を広げる、社会とつながっていく良いキッカケをいただきました。ありがとうございます。Y.Tさん
- 何かをやりたい、始めたいと考えている方が沢山いることを知り、またそのような人達への体験の場の提供は大変有意義だと思った。引き続き継続していただきたい。T.Hさん

〈基礎コース 受講生の声〉

- いろいろな立場で地域を盛り上げよう。人との居場所、コミュニティの深掘りを小さなことから発信していこうと思います。H.Sさん

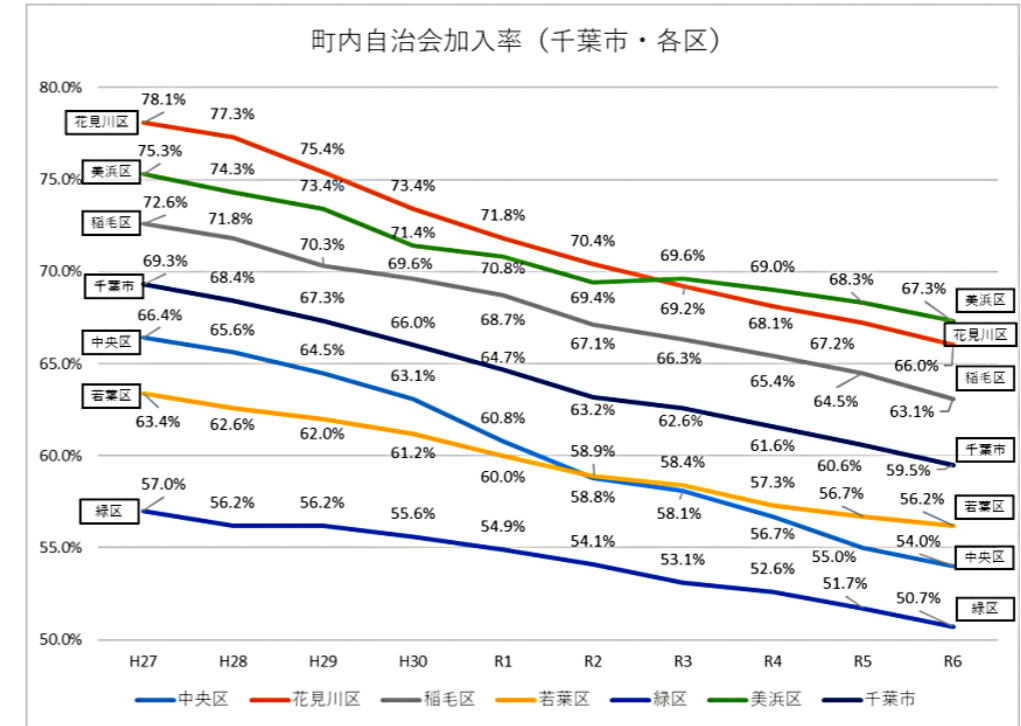
- やりたいことは違いますが「想い」は皆さん同じだとわかりとても心強く感じました。実現に向けて頑張ります。出会いに感謝します。H.Tさん

〈ステップアップコース 受講生の声〉

- 大変盛沢山の内容でとても勉強になりました。また多方面に渡り、地域で活発に活動している皆様のご様子にとっても感銘を受けました。また何か一步前進できたらと思います。K.Iさん
- 高齢者による高齢者のための体操教室ということで、やはり世界がせまく、それは楽なのですが、世代の違う方々の活動を知ることができて良かったです。M.Hさん

「町内自治会コース」のカリキュラムのポイント

住み慣れた地域で安心して暮らすための基盤となる組織として町内自治会の役割は変わらず大きいと思われます。一方で、全国的に加入率の低下傾向が続いています。「加入のメリットが見えない」「仕事で時間が取れない」といった理由が聞こえてきます。改めて、町内自治会の活動の意義を見直し、活性化と継続に向けての事業計画づくりを促すために、今年度から開講しました。



千葉市市民自治推進会議資料より



講師紹介
斎藤主税さん
 （都岐沙羅 パートナーズセンター 理事・事務局長）
 新潟市江南区出身。新潟県をはじめ全国で地域づくり事業のプランニング・コーディネート活動を展開。

〈町内自治会コース 2025年度カリキュラム〉

NO	講座名	講師
1	オリエンテーション 講義「地域の持続可能性を高めるには自治の進化が不可欠」	斎藤主税さん（都岐沙羅パートナーズセンター）
2	講演会「ひとりぼっちをつくらないすべての人に居場所と役割を」	勝部麗子さん（豊中市社会福祉協議会）
3	自分たちの地域を見つめなおす	NPO クラブ
4	小地域集計と住民がすべき46項目	NPO クラブ
5	行事の棚卸しと地域アセスメント	NPO クラブ
6	活動計画についての意見交換	NPO クラブ
7	活動計画の発表	NPO クラブ
8	活動計画の発表・修了式	斎藤主税さん（都岐沙羅パートナーズセンター）

〈町内自治会コース 受講生の声〉

- それぞれの地区での格差を感じ、自身と同じではないのでやはり自分で研究、やれる範囲で少しでも良くなればよいと努力したいと思います。問題は将来への継続ができるかどうかです。リーダーが変わればどうなるか、不明となるのでは意味がない。後継者を絞り込みチャレンジしたい。H.Iさん
- 町内自治会コースは初めての企画と聞きました。地元の自治会に失望しつつ、やはり必要だと思うしがんばってほしい。現役員だけでなく問題意識を持ち何とかしたいと思っている一般市民向けの内容も加味していただければ幸いです。T.Nさん

〈2026年度も受講生を募集します！〉9月開講予定

募集の詳細は、大学校ホームページにて順次お知らせします。さらに詳細なアンケート結果や修了者の感想なども掲載していますのでぜひご覧ください。

大学校ホームページはこちら

